

平成 17 年度版 60 歳からの賃金と年金・雇用保険 在職老齢年金・雇用継続給付 活用マニュアル



ご購入は商工会議所年金教育センターホームページで
<http://www.cci-nenkin.jp/annai/03annai.html>

A4カラー 6頁 三つ折り(片観音折)

定価: 500円(税込)+送料(実費)

協力: 商工会議所年金教育センター

編集・発行: 株式会社 TIM Consulting

サポートページ:<http://tim-con.com/zai rou1.html>

特色

- ・ A3見開きのシート形式を採用しているから、使いやすい!
- ・ プラスチック加工(PP加工)されているので破損せず、持ち運び・業務に便利!
- ・ 全ページカラー、チャート式なので一般の方にも理解しやすい!

【このマニュアルの特色】

60歳以降の雇用継続が法律上でも義務づけられ、年金をもらいながら働くのが当たり前の時代となります。年金をもらって働く場合、給与・賞与と厚生年金の受給額によって、年金額が調整されます。

60歳到達時賃金の75%未満に賃金が低下した場合には、高年齢雇用継続給付が支給されますが、この給付によっても年金額は調整されます。

このマニュアルでは、年金支給停止額と高年齢継続給付額の計算方法や、ポイントをコンパクトにわかり易く説明していますので在職老齢年金や高年齢雇用継続給付を活用した賃金設計に役立てて頂けます。

【ご利用頂きたい方】

雇用継続にあたっての賃金制度を設計したいがどのような考え方で設計すべきか参考にしたい

自分が雇用継続する場合、賃金、年金などの手取額がどのくらいになるか知りたい

などのお悩みを持つ企業経営者、人事・財務担当者をはじめとして、自分の60歳以降の収入額を知りたい従業員の方々、また、企業や従業員に雇用継続のアドバイスを行う税理士、社会保険労務士、中小企業診断士、ファイナンシャル・プランナー等の実務の専門家、商工会議所経営指導員、各種年金相談員の方々などの業務にお役立て下さい。

【マニュアルの構成内容】

【解説】

在職老齢年金の支給調整

・在職老齢年金(60歳～64歳) 支給停止額計算式

・在職老齢年金(65歳～69歳) 支給停止額計算式

高年齢雇用継続給付

在職老齢年金と高年齢雇用継続給付の併給調整

【事例】

1 60歳到達前に賞与支給があるケース

2 60歳到達前に賞与支給がないケース

【表】

1 在職老齢年金支給停止額早見表
(60歳～64歳)

2 高年齢雇用継続給付支給率目安表

3 高年齢雇用継続給付受給による在職老齢年金の支給停止率目安表

4 標準報酬月額表

5 老齢厚生年金の支給開始年齢と加給年金額加算開始年齢